

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.84

**新会長・第九番札所
浄土寺住職 小林暢善師 就任**

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137

この度図らずも三佛寺ご住職米田良中師の後をお受けし、中国観音霊場会長を拝命致しました。もとより浅学非才、薄徳の身ではございますが、霊場会各寺院ご住職はもとより、青年部、先達会の皆さまのお力添えを頂き、観音信仰の増進と霊場会の発展のために微力を注ぐ覚悟でございますので、何卒よろしくご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

当霊場会は、山陽山陰の各地で古くから観音霊場として知られる古刹名刹を結ぶ、巡礼の道であり、悩み多き私たちが観音さまの大慈悲心に抱かれ、生きる力を頂く、祈りと安らぎの道でもあります。三十七ヶ寺が結束して昭和五十六年に創設され、明年四十周年を迎えます。一人でも多くの方が観音さまとご縁を結び、慈しみの心に包まれた幸せを感じられる人生を歩んで頂けるよう、皆さんと共に精進いたしたいと思っております。

先日夕方の事です。午後五時を過ぎていましたので戸締りをしようとした時、中年の男性が駆け込んでこれ、御朱印を頂きたいと3冊の朱印帖を出されました。どなたかの代わりに持つてこられたものとお渡しする時、「どなたのですか」と尋ねました。すると「両親のものです。岡山県は両親とともに巡っていました。相次いで亡くなり、やっとこの度供養のために参ります。ことができました」と思い詰めておられた気持ちに吐露されました。「ご両親も喜ばれていることでしょう。よくお参りくださいました」と少しの間でしたが会話をすることができました。この男性は富山の高山から遠路来られていたのです。

御朱印を通じて、少しの間でしたが心を通わすことができたことを嬉しく思いました。そして、きっとこの方はもう一度巡って来られると確信しました。何故なら『中国観音霊場』は、ご両親との最後の思い出となった霊場だったからです。一度霊場巡りをされた方が、もう一度お参りしたいと思っただけのようところを込めてお迎えしたいものです。それが観音さまの御心だと思います。

皆さんと一緒に観音さまの御心を一人一人に繋いで、心組み、心洗われる温もりのある霊場にしてゆきましょう。よろしくお願いいたします。

合掌



このたびは、自分できているのではありません、見聞知させていただき・新陳代謝させていただき・生まれさせていただき・生かさせていただき、そして、死なせていただく存在です。私たちは「自分」ではなく、「観音妙智力」が私となつて現われているのです。

当霊場会寺院各位それぞれが責任をもち、参拝されたすべての方々に「観音妙智力」の功德を浸透させていく事が大切ではないでしょうか。

合掌

霊場会会長就任挨拶

第九番札所 転法輪山 大乘律院 浄土寺 住職 小林暢善

この度図らずも三佛寺ご住職米田良中師の後をお受けし、中国観音霊場会長を拝命致しました。もとより浅学非才、薄徳の身ではございますが、霊場会各寺院ご住職はもとより、青年部、先達会の皆さまのお力添えを頂き、観音信仰の増進と霊場会の発展のために微力を注ぐ覚悟でございますので、何卒よろしくご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

当霊場会は、山陽山陰の各地で古くから観音霊場として知られる古刹名刹を結ぶ、巡礼の道であり、悩み多き私たちが観音さまの大慈悲心に抱かれ、生きる力を頂く、祈りと安らぎの道でもあります。三十七ヶ寺が結束して昭和五十六年に創設され、明年四十周年を迎えます。一人でも多くの方が観音さまとご縁を結び、慈しみの心に包まれた幸せを感じられる人生を歩んで頂けるよう、皆さんと共に精進いたしたいと思っております。

先日夕方の事です。午後五時を過ぎていましたので戸締りをしようとした時、中年の男性が駆け込んでこれ、御朱印を頂きたいと3冊の朱印帖を出されました。どなたかの代わりに持つてこられたものとお渡しする時、「どなたのですか」と尋ねました。すると「両親のものです。岡山県は両親とともに巡っていました。相次いで亡くなり、やっとこの度供養のために参ります。ことができました」と思い詰めておられた気持ちに吐露されました。「ご両親も喜ばれていることでしょう。よくお参りくださいました」と少しの間でしたが会話をすることができました。この男性は富山の高山から遠路来られていたのです。

御朱印を通じて、少しの間でしたが心を通わすことができたことを嬉しく思いました。そして、きっとこの方はもう一度巡って来られると確信しました。何故なら『中国観音霊場』は、ご両親との最後の思い出となった霊場だったからです。一度霊場巡りをされた方が、もう一度お参りしたいと思っただけのようところを込めてお迎えしたいものです。それが観音さまの御心だと思います。

皆さんと一緒に観音さまの御心を一人一人に繋いで、心組み、心洗われる温もりのある霊場にしてゆきましょう。よろしくお願いいたします。

合掌

事務局 就任挨拶

特別霊場 枋社山 誕生寺 住職 漆間徳然

このたびは、自分できているのではありません、見聞知させていただき・新陳代謝させていただき・生まれさせていただき・生かさせていただき、そして、死なせていただく存在です。私たちは「自分」ではなく、「観音妙智力」が私となつて現われているのです。

当霊場会寺院各位それぞれが責任をもち、参拝されたすべての方々に「観音妙智力」の功德を浸透させていく事が大切ではないでしょうか。

合掌

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

年会費 ▶ 2,000円
期 間 ▶ 1ヶ年(例)令和2年3月15日振込の場合は、令和2年1月1日から令和2年12月末までとなります。

特 典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
② 各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
③ 入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
④ 毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
⑤ 2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

Q 中国観音霊場の寺の多くは、なぜ山の中腹にあるのですか?
(中学生・男子)

A 古い寺は、昔、行者が人里離れた山中で仏になる為に修行をしていました(比叡山・高野山など)。又、戦国時代に城の守りとして建立された寺もあります。しかし、江戸時代に入ると、幕府より檀家制度を要請され、街にも寺が建立されました。

回答者/第三十番札所 長谷寺 住職 奥野 寛應

先達だより 大聖院 所属 山口キクエ

巡礼参拝

私が大聖院に初めてお参りさせていただいてから四十以上が経ちました。当初は東京の義妹に勧められるまま、毎月の月初めに「消えずの炎」まであがり、十一面観世音菩薩にお参りをするだけでありましたが、観音様に見守られながら毎日を過ごさせて戴いた様に思います。

たくさんのご縁とお陰を戴きながら少しづつ歳を重ね、お四国さんを六十周以上、昨年は先達として高野山の奥の院にお参りさせて戴きました。中国観音霊場も先達として巡礼参拝させて戴きました。一昨年は念願の百八観音の結成就も無事巡礼させて戴き、ありがたいかぎりです。

先達として皆様のお手伝いをさせて戴き、結願されて晴れやかなお顔を見せて戴くと、私までうれしくなり、これが自利利他の心であると実感いたしております。これからも一人でも多くの方のお手伝いをさせて戴き、自らのよろこびとすべく、先達として励みたいと思います。合掌



編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大の状況による自粛ムードが続いております。うがいや手洗いをしっかりと行って下さい。それを踏まえた上で、目に見えないものを過剰に恐れて惑わされてはいけません。今、自分のやるべきこと、やらなければならない正しいことに、各々しっかり取り組んで下さい。私の師匠、高山泰蔵老大師は「しっかりとやんなさい。後のことはついてくる」と常々言っておられました。惑わされず、懸命に取り組む人にこそ、お陰があるはずです。頑張ってください!

(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

中国三十三観音霊場会寺院																																				
鳥 取 県			島 根 県			山 口 県			広 島 県			岡 山 県																								
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	特別霊場	第十三番	第十二番	第十一番	特別霊場																					
大雲院	観音院	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	大山大山寺	清水寺	雲樹寺	一畑寺	鯛淵寺	禅定寺	神門寺	多陀寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大聖院	三瀧寺	佛通寺	向上寺	千光寺	西國寺	浄土寺	明王院	円通寺	蓮台寺	法界院	木生寺	誕生寺	正楽寺	餘慶寺	西大寺

寺院短信

特別霊場
(広島県尾道市)

摩尼山 総持院 西國寺

三重塔への
参道工事について

平成二十八年六月二十三日未明、大雨による土砂災害が中国地方のみならず多くの地域に被害を発生させました。西國寺も如意輪観世音菩薩を本尊とする三重塔へと続く参道が、崩落し甚大な被害を受けました。その後、約三年半の期間に崩落個所の改修、総合防災事業境内全域を照らすライトアップ事業を行いました。また、今夏予定に



なりますが、三重塔への参道工事が無事完了いたします。皆様には大変ご迷惑をお掛けしてしまいましたが、是非とも三重塔へもお足をお運び頂きお参りいただきまますようお願い申し上げます。

寺院短信

第二十二番札所
(島根県浜田市)

亀甲山 無量院 多陀寺

霊木大松木・大楠木

当山には、仁王門横に大楠木（樹齢千年）、奥の院権現堂前に大松木（樹齢千百年）と、二本の巨霊木が植わっています。共に浜田市天然記念物に指定されています。

幹周りは腰高それぞれ六・五m程の巨木で、その崇高な姿に圧倒されると共に、生命の偉大さを感じる霊木です。

ご参拝の折には是非大松木・楠木に触れてみられ、延命長寿・諸願成就をご祈念下さい。

合掌

住職法話

第六番札所
(岡山県倉敷市)

瑜伽山 蓮台寺

住職 佐伯 増寿

観音様の力

日本では観音様への信仰が厚く、多くの観音霊場があります。観音様は、その身を三十三に変化し、至る所で苦しみ、悩む人々を救って下さる仏様です。観音様の功德を讃えるお経が観音経です。「南無観世音菩薩」と唱えると、「念彼観音力」(観音様に心から念ずる事)によって様々な苦境から救って下さる。例えば火の中、水の中に落ちても観音の御名「南無観世音菩薩」と唱える事で彼の観音の力によって救われる。と観音経には説かれています。白い衣の背に「南無観世音菩薩」「南無大師遍照金剛」と書いて寺々を巡礼する姿を見ます。一人で歩いていても自分の影が映る。その影が仏様だと言われています。仏様は常に身近にいて下さるのです。それは「信・解・行」という様に、信じ理解し実践する事が大切です。仏教では仏を信じることを「信」、自分の「心」で強く信じるから信心と言います。信仰は手を合やす事によって仏の力を頂き、心の苦しみを解いて下さるのです。仏を信じる自分を信じ、退く事なく励む者には、きっと、仏様の正しきお導きがあるはずです。

ご参拝の皆様は長年親しまれました紀州犬のマル住職が、一月十日の臨済忌に遷化。二日後にお別れ会を執り行いましたところ、六十名を超える多くの方々にお見送り頂きまして、誠に有難うございました。南禅寺での修行時以降、山口着任と合わせました十五年間に沢山の法縁を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。また新たに化を遷されました紀州犬のダライ・マル二世をお迎えしまして、菩薩行に邁進すべく修養中。引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。



紀州犬 ダライ・マル二世

寺院短信

第二十九番札所
(鳥取県大山町)

角磐山 大山寺

御幸

当山の御幸は、三年に一度行われる伝統行事で、春の縁日にご本尊地藏菩薩様が御輿に乗り外に出られます。特別に設けられた「御幸場」で国家安泰等の祈願を修し、行列をとのえて本堂にお帰りになされます。その行列は、平安時代の装束をまとった総勢百五十人の荘厳なものです。

■日時 五月二十四日(日)
午前十時
■会場 大山第四駐車場
〜 大山寺本堂
■問合せ
大山町観光案内所
☎〇八五九・五二・二五〇二
https://tourismdaisan.com/

寺院短信

第三番札所
(岡山県備前市)

日光山 千手院 正楽寺

熊沢蕃山 生誕四〇〇年

昨年暮れ、ボストンの某大学で熊沢蕃山を研究しておられるアメリカ人がご来山。身振り手振りと言葉の英単語で話をさせて頂くと、この度、蕃山研究の論文を書籍化するためゆかりの地を取材しているとのことでした。

彼曰く、江戸幕府に対する蕃山のスタンスにとっても興味を持って調べ始め、実際に蕃山の足跡をたどる内に日本の寺院様式に感動を覚えたということでした。

こうしてお会い出来たのも蕃山さん、また御本尊観音様のご縁ですねと云いますと、それはどう言う意味かと尋ねられ、四苦八苦しながらご縁の説明をしました。

当山西側にあります熊沢蕃山宅跡は日本遺産なっており、本年は蕃山生誕四〇〇年にあたります。参りの節には是非お立ち寄り下さい。

合掌



中国観音霊場 第22番札所

亀甲山 多陀寺

〒697-0002 島根県浜田市生湯町1767
TEL0855-28-0677 FAX0855-28-2274

中国観音霊場 第3番札所



日光山千手院 正楽寺

〒705-0031 岡山県備前市蕃山1305
TEL0869-67-0726 FAX0869-67-2868



尾道七佛めぐり事務局

尾道市東土堂町 15-1 千光寺

0848-23-2310

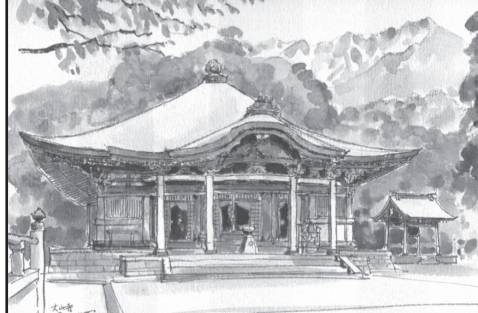
https://shichibutsu.jp/



萩焼
舂井岳二

My骨壺も焼きます

090-4659-4378



中国観音霊場第29番札所

天台宗 別格本山 大山寺

http://daisenji.jp/

魅力あふれる中国路山陽・山陰の
名利古刹37ヶ寺を結ぶ巡拝ルート



中国観音霊場会HP

http://www.kannon.org

観音だよりバックナンバー掲載中